



センター 通信

News letter 175号 2026年1月



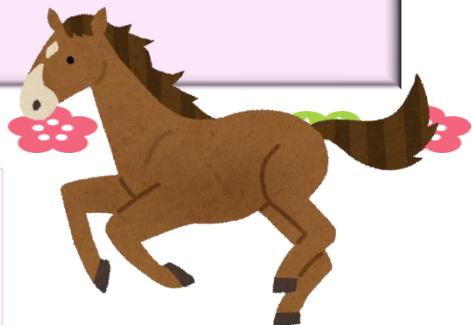
このコードから
新潟市口腔保健
福祉センターの
ホームページへ
入れます。

新潟市口腔保健福祉センター <http://ii-ha.net/k-center/>

あけましておめでとうございます。
センタースタッフ一同、今年も一生懸命がんばります。
よろしくお願ひいたします



今年は午年です。午年にちなんで、
今回は馬の歯についてご紹介します。



馬の歯は牡馬(オス)は合計40本、牝馬(メス)は合計38本で、性別によって差があります。生まれたときには16本の歯が生えていますが、それらは3歳ぐらいまでに生え変わります。ヒトでいう乳歯から永久歯への交換です。それ以外の永久歯も生えてきて、5歳くらいで全部の歯が生えそろいます*。

対して、ヒトの歯は全部で28本(親知らずが全部はえている場合は32本)ですが、性別による違いはありません。生まれたときには歯は生えていません。生後半年くらいで乳歯(下の前歯)が生え、3歳くらいに乳歯20本が生えそろいます。少しずつ永久歯に生え変わり、永久歯28本が生えそろうのは、だいたい12歳くらいです。親知らずがある場合には、20歳前後くらいに生えてくることが多いです。

ところで、永久歯は一度生えたら生え代わることはありません。一生使う歯ですので、しっかりとした管理が必要です。まずは、歯が生えたら歯磨きの習慣をつけることから始め、ライフサイクルに応じて一生を通して適切な管理をしていきましょう。ちなみに馬にも歯科検診があるようですよ。

